



小栗栖だより

No. 11

今年の漢字「戦」が表すもの



毎年恒例となっている「今年の漢字」ですが、令和4年は『戦』が選ばれました。今年については事前の予想でこの『戦』が候補によく挙がっていました。まず思い浮かぶのがロシアとウクライナの紛争となります。依然としてこの戦いは続いている、未だ収束する方向が見えているのが現状です。

毎年感じることですが、この「今年の漢字」にはなかなか笑顔になれる、

勇気をもらえる漢字が選ばれにくいです。オリンピックの年に「金」が選ばれること以外は、どうしても事件的なマイナスのイメージが記憶に残り、悲しいことを思い出してしまうことがあります。でも、この『戦』も先日アルゼンチンの優勝で幕を閉じたワールドカップのように真剣に「戦う」姿は見応えがあり共感が得られます。是非とも令和5年の「今年の漢字」はみんなが笑顔になれる漢字が選ばれるような1年であってほしいと願います。参考までにあまり目にすることのない10位以下は次のような漢字でした。11位「円」12

位「幸」13位「勝」14位「平」15位「壺」16位「二」17位「金」18位「乱」19位「死」20位「旅」



R 4	R 3	R 2
1位・「戦」	「金」	「密」
2位・「安」	「輪」	「禍」
3位・「楽」	「楽」	「病」
4位・「高」	「変」	「新」
5位・「争」	「新」	「変」
6位・「命」	「翔」	「家」
7位・「悲」	「希」	「滅」
8位・「新」	「耐」	「菌」
9位・「変」	「家」	「鬼」
10位・「和」	「病」	「疫」

小栗栖縁日開催（1年生共創）



小栗栖中学校の1年生の共創の時間（総合的な学習の時間）では、SDGsの「つくる責任 つかう責任」の観点から、廃材を使ったおもちゃを制作しています。自分たちで楽しむことはもちろんのこと、おもてなしの気持ちをもって、その遊びを共有するために小栗栖宮山小の3年生と育成学級、石田小の1年生と育成学級の児童を招待して、ピアサポートを行いました。児童に対してどのように優しく接することができるか？どう説明すれば良いか？どうすれば楽しんでもらえるか？など、学年が違うこともとても良い経験となり、得るものも多かったように思

います。どちらの児童も笑顔で帰ってくれたところを見ると大成功だったよう思います。令和7年に小中一貫教育校になる本校にとって、小学生との触れ合いは大変重要であり、今回の3年生は開校時には6年生として、お世話を立場になっているこ

とと思います。共に創る（共創）第一歩として、次に繋げてもらいたいです。

<1月の予定>

1月 5日（木）	始業式
10日（火）	昼食開始
11日（水）	PTAあいさつ運動（登校時）
13日（金）	避難訓練
18日（水）	3年学年末考査～20日
25日（水）	1・2年学習確認プログラム
26日（木）	1・2年学習確認プログラム
30日（月）	小栗栖漢字検定
31日（火）	小中合同授業研修会